

平成27年2月24日

**「平成26年度ひろしまアントレプレナーシップシンポジウム
～ベンチャーマインド醸成のために～」を開催します！**

文部科学省「平成26年度グローバルアントレプレナー育成促進事業」の一環として、「平成26年度ひろしまアントレプレナーシップシンポジウム～ベンチャーマインド醸成のために～」を開催します。

本事業に係る広島大学の取り組み紹介はもちろん、国内外の著名な方々をお招きして御講演頂くほか、プログラムの受講生を加えてのパネルディスカッションなどを予定しています。是非ご参加ください。

記

【日時】平成27年3月19日（木曜日）13：00～17：50

【会場】ホテルグランヴィア広島 4階「悠久の間」

（広島市南区松原町1-5）

【内容】

■特別講演

○「アントレプレニユアルエコシステムに関する最新の動向について」

Dr. Allan O'Connor（アデレード大学）

○「アメリカ式アントレプレニユアルマインドのあり方」

Mr. Alan Fine（ミネソタ大学）

■大学院生立上VB事例紹介

「人工知能を用いた次世代創薬事業」

小川 隆（株式会社MOLCURE 代表取締役）

■パネルディスカッション - 受講生と研究者、実務家によるパネルディスカッション -

「ベンチャーマインド醸成のために」

モデレーター：伊藤 孝夫（広島大学工学研究院特任教授）

【お問い合わせ先】

広島大学 産学・地域連携センター

新産業創出・教育部門 VBLOffice

メール：hiro dai-edge@ml.hiroshihima-u.ac.jp

office@vbl.hiroshima-u.ac.jp

電話：082-424-7880

文部科学省「平成26年度グローバルアントレプレナー育成促進事業」

海外機関や企業等と連携しつつ、起業に挑戦する人材や産業界でイノベーションを起こす人材の育成プログラムを開発・実施する大学等を支援することを目的に、平成26年度から開始された事業です。

全国の国公私立大学から55件の応募があり、本学を含めて13大学が採択されました。

本学の取組みは次のとおり。

■ 事業名：「ひろしまアントレプレナーシッププログラム」

■ プログラム概要

○目的：

平和を希求し人類の福祉向上に貢献する志を持ちつつ、起業社会を生きぬくベンチャーマインド（決断力、挑戦力、学際力、コミュニケーション力、リスクマネジメント力、強靱力、課題発見・解決力）を有したイノベーション人材を育成する。

さらには、育成したイノベーション人材が、ベンチャー企業、新製品、新技術などを創出し、産学官金ネットワークを深化・拡張させ、新たなイノベーション創出を支援するという、自立的なイノベーション・エコシステムの構築を目指す。

○ 受講対象者：修士・博士課程大学院生、若手研究者および社会人

○ 受講期間：1年間（10月受入）

○ 受講人数：平成26年度21人（平成27年度、28年度は各25人を募集予定）※ 理系・文系混合メンバーで構成

○実施内容：

本学がこれまで培ってきた国内外機関との連携を基盤に、産学官金ネットワークを形成し、起業マインド・スキルを涵養する「起業化能力育成科目」や「起業化トレーニング科目」、さらに対話型ワークショップやインターンシップなどの「起業化実践型研修科目」を、文理融合環境の中で提供する。

HIROSHIMA ENTREPRENEURSHIP SYMPOSIUM

文部科学省
グローバルアントレプレナー
育成促進事業(EDGEプログラム)

平成
26年度

ひろしま

アントレプレナー
シムposium

シムposium

ベンチャーマインド醸成のために

特別講演



アントレプレニアルエコシステムに関する
最新の動向について
Emerging Insights on Entrepreneurial Ecosystems

Dr. Allan O' Connor

アデレード大学
Entrepreneurship, Commercialisation and Innovation Center



アメリカ式アントレプレニアルマインドのあり方
Entrepreneurial Mindset
from the American Perspective

Mr. Alan Fine

ミネソタ大学
Strategic Management/Entrepreneurship, Carlson School of Management

大学院生立上VB事例紹介

「人工知能を用いた次世代創薬事業」小川隆 株式会社MOLCURE 代表取締役

パネルディスカッション 受講生と研究者、実務家によるパネルディスカッション

「ベンチャーマインド醸成のために」モデレーター 伊藤孝夫 広島大学工学研究院特任教授

日時：平成27年3月19日(木) 13:00～17:50

会場：ホテルグランヴィア広島 4F「悠久」
広島市南区松原町1-5

主催：国立大学法人 広島大学

後援：文部科学省

EDGE

PROGRAM

Enhancing Development
of Global Entrepreneur Program

HIROSHIMA ENTREPRENEURSHIP SYMPOSIUM

<http://www.hiroshima-u.ac.jp/sangaku/entrepreneurship/symposium2015/>

平成26年度

ひろしま アントレプレナーシップ シンポジウム

～ベンチャーマインド醸成のために～

同時通訳付き

平成26年度、広島大学は文部科学省「グローバルアントレプレナー育成促進事業(EDGEプログラム)」に採択されました。

「ひろしまアントレプレナーシッププログラム」として、「広島大学の理念である平和を希求し、人類の福祉向上に志をもちつつ、研究成果を基に、イノベーションを創出し、企業の内外を問わず、起業社会を生き抜くベンチャーマインド、即ち、強靭力、決断力、問題発見・解決力、リスクマネジメント力、コミュニケーション力、挑戦力、学際力を有するイノベーション人材の育成」を目指し、活動を開始しています。

ベンチャーマインドを醸成することを目的とし、本プログラムをご紹介するとともにシンポジウムを開催致します。

日時 平成27年 3月19日(木)
13:00～17:50

会場 ホテルグランヴィア広島 4F「悠久」

主催 国立大学法人 広島大学

後援 文部科学省

対象 大学・高専・公的研究機関の教職員、学生及び一般企業の方、起業を考えられている方(高校生の聴講も歓迎します)
シンポジウムは無料

応募方法 氏名、性別、年齢、所属機関・部署、連絡先(電話番号・E-mail)、情報交換会参加の有無を明記の上、下記申込窓口あてにメールでお申し込み下さい。

申込窓口・お問合せ先

広島大学産学・地域連携センター
新産業創出・教育部門 VBLオフィス
〒739-8527 広島県東広島市鏡山2丁目313番地
TEL 082-424-7880 FAX 082-424-7881
E-mail hirodai-edge@ml.hiroshima-u.ac.jp

プログラム

- 12:30 | 受付
- 13:00 | 主催者あいさつ
岡本 哲治 広島大学 理事・副学長(社会産学連携・広報・情報担当)
- 13:10 | 来賓あいさつ
坂本 修一 文部科学省 科学技術・学術政策局 産学連携・地域支援課長
- 13:30 | 広島大学EDGEプログラムの紹介
橋本 律男 広島大学 産学・地域連携センター 副センター長
- 13:50 | 特別講演
アントレプレニユアルエコシステムに関する最新の動向について
Emerging Insights on Entrepreneurial Ecosystems
Dr. Allan O' Connor
アデレード大学
Entrepreneurship, Commercialisation and Innovation Center
- 14:40 | 特別講演
アメリカ式アントレプレニユアルマインドのあり方
Entrepreneurial Mindset from the American Perspective
Mr. Alan Fine
ミネソタ大学
Strategic Management/Entrepreneurship,
Carlson School of Management
- 15:30 | 休憩
- 15:45 | 大学院生立上VB事例紹介
「人工知能を用いた次世代創薬事業」
小川 隆 株式会社 MOLCURE 代表取締役
- 16:15 | パネルディスカッション
「ベンチャーマインド醸成のために」
モデレーター 伊藤 孝夫 広島大学工学研究院特任教授
受講生と研究者、実務家によるパネルディスカッション
- 17:45 | 閉会のあいさつ
藤本 茂文 広島大学 副理事(社会連携担当)
- 17:55 | 情報交換会(交流会)
会費:4,000円(会場:ホテルグランヴィア広島 4F)
- 19:00 |

EDGE
PROGRAM

文部科学省
グローバルアントレプレナー
育成促進事業

Ministry of Education, Culture, Sports,
Science and Technology
Enhancing Development of Global Entrepreneur Program

WEBSITE
<http://edgeprogram.jp/>